



中国共产党编年史

1917—1926

①

《中国共产党编年史》编委会



山西人民出版社 中共党史出版社



中国共产党编年史

1927—1936

②

《中国共产党编年史》编委会



D23
185/2

山西人民出版社 中共党史出版社

《中国共产党编年史》编辑委员会

顾 问 (按姓氏笔划排列)

邓力群 石仲泉 邢贲思 刘海藩 苏 星 汪家镠
陈 威 郑必坚 龚育之 虞云耀 薛 驹

主 任 薛 驹 (兼)

常务编委 王仲清 王 渔 金春明 陈登才

编 委 (按姓氏笔划排列)

于 南 于吉楠 王秀鑫 刘晶芳 汤应武 李仲英
陈 述 陈雪薇 周养儒 柳建辉 翁仲二 郭德宏
谢春涛 谭宗级

《中国共产党编年史》出版委员会

主 任 田成平

副 主 任 侯伍杰 申维辰

执行副主任 申存良 谢洪涛 张明旺

执 行 委 员 崔元和 张彦彬

委 员 (按姓氏笔划排列)

田成平 申存良 申维辰 刘秀斌 李广洁 李国维
吴体刚 张明旺 张彦彬 周 红 侯伍杰 梁宝印
崔元和 逯哲峰 谢洪涛

前 言

中国共产党是马克思列宁主义同中国工人运动相结合的产物。在半殖民地半封建的中国社会里，中国人民深受帝国主义、封建主义和官僚资本主义三座大山的压迫。在各族人民波澜壮阔的斗争中，在世界无产阶级革命的澎湃运动中，中国共产党的建立有其历史发展的客观必然性。这是近代中国社会矛盾发展和人民斗争深入的必然结果。

1911年10月，中国民主革命的先驱孙中山先生领导的辛亥革命推翻了清王朝，结束了统治中国几千年的封建专制制度。这是20世纪中国人民在前进道路上的一次历史性巨变。但是，它并未改变中国半殖民地半封建的社会性质和人民的悲惨命运。由于中国民族资产阶级的软弱性，脱离了中国最广大的人民群众，没有一个以先进科学理论武装起来的革命政党的坚强领导，不可能把反帝反封建的大革命进行到底，最终失败了。然而，人民总是在社会矛盾运动中不断开辟前进的道路。辛亥革命的失败，使中国的先进分子逐渐觉悟起来：要救国救民，必须寻找新的出路，寻找指导自己前进的真理。

1917年，列宁领导的俄国十月革命，第一次把社会主义学说变成一国的实践，开创了人类历史的新纪元，它对中国革命产生了划时代的影响。中国的先进分子掌握了马克思列宁主义这一新式武器，把它作为认识和改变国家命运的工具。1919年爆发的五四运

动，促进了马克思列宁主义同中国工人运动相结合。在列宁领导的共产国际的帮助下，1921年7月，中国共产党第一次全国代表大会在上海召开，正式宣告中国共产党的成立。这是中国历史上开天辟地的大事。自从有了中国共产党，中国革命的面目就焕然一新了。

1921年到2001年，是中国共产党领导中国各族人民进行革命、建设、改革发展的80年。80年来，中国共产党不断发展壮大：已经从一个只有几十名党员的党成长为拥有六千多万名党员的大党；已经从一个领导人民为夺取全国政权而奋斗的党，成为一个领导人民掌握着全国政权并长期执政的党；已经从一个在外部封锁的状态下领导国家建设的党，成为在全面改革开放条件下领导国家建设的党。80年来，党领导人民经过北伐战争、土地革命战争、抗日战争和解放战争，完成了新民主主义革命任务，实现了民族独立和人民解放，建立了中华人民共和国，根本改变了旧中国半殖民地半封建的社会性质，开创了中华民族发展的新纪元。党领导人民创造性地实现了由新民主主义到社会主义的转变，全面确立了社会主义的基本制度，从而实现了中国历史上最广泛、最深刻的社会变革，这是中国社会历史发展飞跃性的巨变。以党的十一届三中全会为标志，党领导人民进入了建设有中国特色社会主义的新时期，开辟了中华民族实现伟大复兴的新道路，经受了国内外风波的考验，展现了社会主义中国的蓬勃生机。这是中国社会发展又一历史性的巨变。现在，党和人民同心同德，继续推进改革发展，为实现社会主义现代化、国家繁荣富强和人民共同富裕而不懈奋斗。《中国共产党编年史》记录了中国共产党80年所走过的艰辛而辉煌的历程。

这部编年史可以加深我们对中国共产党历史的认识。党的历史是一部蕴涵和体现马克思列宁主义、毛泽东思想、邓小平理论和江泽民“三个代表”思想的活生生的教科书。党从诞生之日起，就确定了以马克思列宁主义为自己的行动指南。在把马克思列宁主义同

中国实际相结合的过程中，一次又一次地实现了历史性的飞跃。第一次飞跃的理论成果，就是创立了毛泽东思想，这是中国的马克思主义。它指导党和人民走自己的道路，取得了新民主主义革命和社会主义改造的胜利，使中国进入了社会主义的初级阶段，推进了社会主义的建设事业。第二次飞跃的理论成果，就是创立了邓小平理论，这是当代中国的马克思主义。它指导了党和人民建设有中国特色社会主义的实践，推进了在改革开放中实现社会主义现代化的历史进程。在新世纪到来之际，江泽民从历史和现实经验的科学总结中，创造性地提出了“三个代表”的重要思想，这就是党的理论、实践、纲领、方针、政策和各项工作要始终代表中国先进生产力的发展要求，代表中国先进文化的前进方向，代表中国最广大人民的根本利益。“三个代表”思想是在新的历史条件下，马克思主义同中国实际相结合的新飞跃，是马克思主义中国化的最新的理论成果。“三个代表”思想同马克思列宁主义、毛泽东思想和邓小平理论一脉相承，反映了当代世界和中国的发展变化对党和国家工作的新要求。“三个代表”思想是我们党的立党之本、执政之基、力量之源，是加强和改进党的建设、推进我国社会主义制度自我完善和发展的强大理论武器。它指导党和人民在新世纪开创了建设有中国特色的社会主义事业的新局面。

这部编年史还告诉我们，中国共产党在历史上曾经犯过右的和“左”的包括像“文化大革命”运动这样的错误，又是依靠毛泽东思想、邓小平理论和人民的力量改正了错误。同时，中国共产党又是在复杂的历史条件下创造新的业绩，开辟新的光明前景的。党的十一届三中全会，成功地实现了新中国成立以来党的历史的伟大转折。邓小平提出我国现代化建设“三步走”的战略部署：第一步，用10年时间解决人民的温饱问题；第二步，再用10年的时间使人民生活总体达到小康水平；第三步，再经过50年左右的努力达到中等发达国家水平，基本实现现代化。江泽民在中央党校的“5·31”

讲话中说：经过全党和全国各族人民 20 多年的艰苦努力，我们胜利实现了现代化建设“三步走”战略的第一步、第二步战略目标。一个 12 亿多人口的发展中大国，人民生活总体上达到小康水平，这是改革开放和现代化建设的丰硕成果，是中华民族发展史上一个新的里程碑。

这部编年史以翔实的资料表明，改革开放以来，我国综合国力显著提高，是同全党和全国人民全面贯彻执行以“一个中心、两个基本点”为主要内容的基本路线分不开的，是同不断推进“理论创新、科技创新和制度创新”相联系的。由于党一贯坚持正确的理论和路线，采取适当的步骤，进行经济体制改革，发展了社会主义市场经济；进行政治体制改革，发展了社会主义民主政治；推进教育、科技、文化等各方面的改革，发展了社会主义精神文明。我国在改革开放中，逐渐形成了物质文明、政治文明、精神文明协调发展的新格局，从而不断推进了建设有中国特色社会主义的历史进程。

现在，我国已进入全面建设小康社会、加快推进社会主义现代化的新的发展阶段。我们坚信，只要全党同志和全国上下继续高举邓小平理论伟大旗帜，全面贯彻“三个代表”要求，坚持解放思想、实事求是，与时俱进、开拓创新的原则，就一定能够开创建设有中国特色社会主义事业的新局面。

编 例

一、本着辩证唯物主义和历史唯物主义的精神，贯彻毛泽东、邓小平、江泽民倡导的解放思想、实事求是，与时俱进、开拓创新的思想原则，科学地、历史地记述历史事件和历史人物。在中国共产党领导革命、建设和改革发展的进程中，包括正确与错误、成功与失败、党内外和敌我友各方面的情况，以及东西南北中的不同情况，各种人物的变化，如实记载，不因人讳言。

二、在体例上，采用以编年为主，编年与记事本末结合的写法。按照年月日记载史事，力求完整系统地说明问题。既体现历史发展的连续性、阶段性，又不拘泥于历史分期论争的束缚。

三、力求准确地描述历史进程，体现可信、可靠和可读。坚持依据历史文献、档案资料和可靠情况，叙述中国共产党历史，重在客观记述，绝不随意评论。

四、这是一部中国共产党的较完整的编年史，而不是某方面的专史。但根据社会主要矛盾的变化和党在不同时期解决民族独立和人民解放、国家繁荣富强和人民共同富裕的历史任务，在革命战争时期，突出军事斗争；在新中国成立后，突出改革发展，社会主义经济建设、政治建设和文化建设。

五、尊重历史本来面目，力求符合文献原意，注重保持原貌，各年记载史事繁简详略、篇幅长短依具体情况而定，不完全划一。在方式方法上也不拘一格，因不同史事而异。

目 录

●1917 年

11 月	(1)
12 月	(3)

●1918 年

1 月	(4)
2 月	(5)
3 月	(5)
4 月	(9)
5 月	(10)
6 月	(12)
7 月	(12)
8 月	(13)
9 月	(15)
10 月	(16)
11 月	(17)
12 月	(20)

●1919 年

1 月	(21)
-----------	------

2 月	(24)
3 月	(25)
4 月	(28)
5 月	(31)
6 月	(39)
7 月	(45)
8 月	(50)
9 月	(52)
10 月	(55)
11 月	(56)
12 月	(59)

●1920 年

1 月	(63)
2 月	(65)
3 月	(68)
4 月	(72)
5 月	(74)
6 月	(77)
7 月	(79)
8 月	(83)

9 月	(86)
10 月	(92)
11 月	(97)
12 月	(100)

●1921 年

1 月	(104)
2 月	(106)
3 月	(108)
4 月	(111)
5 月	(112)
6 月	(114)
7 月	(119)
8 月	(121)
9 月	(125)
10 月	(128)
11 月	(131)
12 月	(136)

●1922 年

1 月	(139)
2 月	(146)
3 月	(146)
4 月	(148)
5 月	(152)
6 月	(157)
7 月	(161)
8 月	(165)
9 月	(169)
10 月	(175)

11 月	(182)
12 月	(186)

●1923 年

1 月	(188)
2 月	(193)
3 月	(196)
4 月	(198)
5 月	(200)
6 月	(204)
7 月	(211)
8 月	(212)
9 月	(213)
10 月	(214)
11 月	(217)
12 月	(220)

●1924 年

1 月	(225)
2 月	(228)
3 月	(230)
4 月	(231)
5 月	(234)
6 月	(237)
7 月	(241)
8 月	(245)
9 月	(247)
10 月	(252)
11 月	(256)
12 月	(262)

●1925 年

1 月	(266)
2 月	(270)
3 月	(275)
4 月	(278)
5 月	(282)
6 月	(287)
7 月	(294)
8 月	(298)
9 月	(303)
10 月	(304)
11 月	(314)
12 月	(319)

●1926 年

1 月	(325)
2 月	(328)
3 月	(335)
4 月	(341)
5 月	(343)
6 月	(349)
7 月	(352)
8 月	(360)
9 月	(367)
10 月	(377)
11 月	(385)
12 月	(390)

●1927 年

1 月	(401)
-----------	-------

2 月	(409)
3 月	(414)
4 月	(428)
5 月	(447)
6 月	(456)
7 月	(469)
8 月	(475)
9 月	(482)
10 月	(488)
11 月	(495)
12 月	(500)

●1928 年

1 月	(504)
2 月	(508)
3 月	(512)
4 月	(516)
5 月	(520)
6 月	(528)
7 月	(532)
8 月	(536)
9 月	(538)
10 月	(541)
11 月	(543)
12 月	(546)

●1929 年

1 月	(550)
2 月	(554)
3 月	(557)

4 月	(562)
5 月	(564)
6 月	(566)
7 月	(571)
8 月	(576)
9 月	(579)
10 月	(582)
11 月	(585)
12 月	(589)

●1930 年

1 月	(593)
2 月	(596)
3 月	(600)
4 月	(603)
5 月	(607)
6 月	(612)
7 月	(616)
8 月	(623)
9 月	(633)
10 月	(637)
11 月	(642)
12 月	(647)

●1931 年

1 月	(655)
2 月	(662)
3 月	(666)
4 月	(671)
5 月	(674)

6 月	(678)
7 月	(681)
8 月	(685)
9 月	(687)
10 月	(695)
11 月	(697)
12 月	(700)

●1932 年

1 月	(704)
2 月	(709)
3 月	(711)
4 月	(716)
5 月	(718)
6 月	(720)
7 月	(723)
8 月	(725)
9 月	(727)
10 月	(730)
11 月	(732)
12 月	(735)

●1933 年

1 月	(738)
2 月	(741)
3 月	(746)
4 月	(750)
5 月	(753)
6 月	(757)
7 月	(761)

8 月	(764)
9 月	(766)
10 月	(769)
11 月	(771)
12 月	(776)

●1934 年

1 月	(780)
2 月	(785)
3 月	(788)
4 月	(790)
5 月	(792)
6 月	(794)
7 月	(797)
8 月	(798)
9 月	(799)
10 月	(800)
11 月	(804)
12 月	(806)

●1935 年

1 月	(809)
2 月	(815)
3 月	(818)
4 月	(819)
5 月	(820)
6 月	(822)
7 月	(827)
8 月	(830)
9 月	(834)

10 月	(838)
11 月	(841)
12 月	(849)

●1936 年

1 月	(854)
2 月	(856)
3 月	(863)
4 月	(865)
5 月	(867)
6 月	(872)
7 月	(875)
8 月	(878)
9 月	(883)
10 月	(886)
11 月	(890)
12 月	(896)

●1937 年

1 月	(907)
2 月	(911)
3 月	(915)
4 月	(920)
5 月	(926)
6 月	(929)
7 月	(931)
8 月	(941)
9 月	(953)
10 月	(960)
11 月	(971)

12月 (977)

●1938年

1月 (988)

2月 (996)

3月 (1009)

4月 (1016)

5月 (1024)

6月 (1030)

7月 (1034)

8月 (1040)

9月 (1043)

10月 (1048)

11月 (1052)

12月 (1057)

●1939年

1月 (1064)

2月 (1068)

3月 (1071)

4月 (1074)

5月 (1077)

6月 (1080)

7月 (1084)

8月 (1087)

9月 (1090)

10月 (1092)

11月 (1096)

12月 (1100)

●1940年

1月 (1106)

2月 (1110)

3月 (1114)

4月 (1121)

5月 (1127)

6月 (1132)

7月 (1135)

8月 (1141)

9月 (1149)

10月 (1152)

11月 (1155)

12月 (1158)

●1941年

1月 (1163)

2月 (1168)

3月 (1175)

4月 (1181)

5月 (1188)

6月 (1195)

7月 (1198)

8月 (1201)

9月 (1206)

10月 (1211)

11月 (1216)

12月 (1223)

●1942年

1月 (1227)

2月	(1231)
3月	(1235)
4月	(1237)
5月	(1240)
6月	(1243)
7月	(1246)
8月	(1250)
9月	(1253)
10月	(1257)
11月	(1260)
12月	(1263)

●1943年

1月	(1268)
2月	(1272)
3月	(1274)
4月	(1279)
5月	(1281)
6月	(1284)
7月	(1290)
8月	(1293)
9月	(1297)
10月	(1299)
11月	(1303)
12月	(1305)

●1944年

1月	(1309)
2月	(1312)
3月	(1316)

4月	(1320)
5月	(1323)
6月	(1328)
7月	(1335)
8月	(1340)
9月	(1343)
10月	(1351)
11月	(1354)
12月	(1360)

●1945年

1月	(1365)
2月	(1368)
3月	(1372)
4月	(1377)
5月	(1398)
6月	(1405)
7月	(1411)
8月	(1417)
9月	(1431)
10月	(1436)
11月	(1441)
12月	(1444)

●1946年

1月	(1451)
2月	(1463)
3月	(1464)
4月	(1468)
5月	(1472)

6月	(1476)
7月	(1480)
8月	(1486)
9月	(1488)
10月	(1492)
11月	(1496)
12月	(1503)

●1947年

1月	(1508)
2月	(1516)
3月	(1525)
4月	(1530)
5月	(1534)
6月	(1538)
7月	(1539)
8月	(1546)
9月	(1548)
10月	(1553)
11月	(1558)
12月	(1560)

●1948年

1月	(1565)
2月	(1571)
3月	(1574)
4月	(1580)
5月	(1585)
6月	(1594)
7月	(1598)

8月	(1602)
9月	(1607)
10月	(1615)
11月	(1619)
12月	(1630)

●1949年

1月	(1634)
2月	(1643)
3月	(1646)
4月	(1650)
5月	(1660)
6月	(1662)
7月	(1665)
8月	(1674)
9月	(1678)
10月	(1681)
11月	(1689)
12月	(1699)

●1950年

1月	(1707)
2月	(1713)
3月	(1720)
4月	(1726)
5月	(1733)
6月	(1738)
7月	(1744)
8月	(1750)
9月	(1754)

10月	(1759)
11月	(1765)
12月	(1771)

●1951年

1月	(1777)
2月	(1784)
3月	(1791)
4月	(1796)
5月	(1802)
6月	(1809)
7月	(1814)
8月	(1819)
9月	(1824)
10月	(1830)
11月	(1835)
12月	(1839)

●1952年

1月	(1844)
2月	(1850)
3月	(1857)
4月	(1861)
5月	(1865)
6月	(1867)
7月	(1873)
8月	(1876)
9月	(1882)
10月	(1884)
11月	(1891)

12月	(1894)
-----	--------

●1953年

1月	(1899)
2月	(1905)
3月	(1911)
4月	(1914)
5月	(1919)
6月	(1923)
7月	(1930)
8月	(1936)
9月	(1940)
10月	(1945)
11月	(1950)
12月	(1954)

●1954年

1月	(1961)
2月	(1962)
3月	(1964)
4月	(1966)
5月	(1969)
6月	(1971)
7月	(1972)
8月	(1974)
9月	(1975)
10月	(1979)
11月	(1983)
12月	(1984)